

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用ポリカルボキシレートセメント (16705002)

ジーシー リブカーボ

【禁忌・禁止】

カルボキシレートセメントに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状

- ・粉末
- ・液

主成分

- ・粉末：酸化亜鉛
- ・液：蒸留水、ポリアクリル酸

原理

- ・粉末と液の混合によりペースト状となり、酸化亜鉛とポリアクリル酸水溶液との反応により硬化する。

特性 *

項目	品目仕様	参考値
硬化時間 (37℃)	2.5～8 分	6 分 00 秒

(JIS T 6609-1 による)

【使用目的又は効果】

歯科修復物又は装置を口腔内硬組織又は装置に密着させるための合着材として用いる。

【使用目的又は効果に関連する使用上の注意】

- 1) サホライドや知覚過敏抑制材を塗布した歯面への使用では、歯質と十分な接着力が得られない場合があるので、留意して使用する。

【使用方法等】

- 1) 粉末・液の計量：
標準粉液比は、粉末 2.0g に対し、液 1.0g です。専用のパウダースプーン 1 杯に対し、液 3 滴を取ればほぼこれに相当する比率が得られます。
- 2) 練和：
練和紙の上に所定量の粉末と液を採取し、プラスチックヘラを用いて練和します。粉末を 2 分割し、最初の 1/2 を液に加えて約 15 秒間練和し、残りの 1/2 を加えて練和して合計 30 秒程度で練り上げます。ただし、ブリッジの合着など多量のセメントを練和する場合は、粉末量によって 30～60 秒程度で練り上げます。操作時間の目安は、練和開始より約 2 分 15 秒です。
- 3) 合着：
練り上がったセメント泥は、通法により合着操作を行います。なお、外部にはみ出したセメント泥は、軟らかいうちに濡れたガーゼなどで拭き取ります。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 本材は、常温 (15～25℃) での使用を基本とすること。室温が高くなると操作余裕時間は短く、また室温が低いと長くなるので注意すること。[本材の硬化反応は温度の影響を受けるため]
- 2) エアーシリンジなどを使用して歯面の乾燥を行う場合には、事前にオイルミスト等接着阻害物質が噴射されていないことを確認してから使用すること。[接着阻害物質により接着力が低下するため]
- 3) 本材は、標準粉液比 (粉/液=2.0g/1.0g) で使用すること。[標準粉液比以外では本材の特性が得られないため]
- 4) 粉末計量の際は、容器を振るなどして粉末をよくほぐしてから、パウダースプーンですくうようにして計量し、すり切って採取すること。[正しく計量するため]

- 5) 液の滴下計量は、ノズルを練和紙から離して容器を逆さにし、気泡を抜いてから行うこと。[正しく計量するため]
- 6) 液容器を開封した最初の 1～2 滴は、量が少なく出るので注意すること。

【使用上の注意】

- 1) 使用注意 (次の患者には慎重に適用すること)
① 薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本材及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。
- 2) 重要な基本的注意
① 本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
② 本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こした時は、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
③ 本材の未硬化物は、直接素手で触れないこと。未硬化物に触れる場合は、接触による過敏症を防ぐためにプラスチック手袋、ゴム手袋等を着用すること。
④ 液及び練和物が、口腔粘膜、皮膚などに付着しないよう充分注意すること。ラバーダムを使用するなど、口腔粘膜・口唇への接触を防止すること (ラバーダムなどで口腔粘膜・口唇への接触が防止できない部分については、ココアバターなどを塗布することをお勧めします。) 口腔粘膜に付着した場合にはすぐに綿球で拭き取り、操作終了後に十分に水洗すること。また皮膚に付着した場合には、すぐに流水で洗浄すること。万一目に入った時は、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
⑤ 他の製品と混用しないこと。[本材の特性が得られないため]
⑥ 補綴修復物からの余剰セメント泥は、軟らかいうちに湿ったガーゼなどで速やかに除去すること。[硬化してしまうと除去しにくくなるため]
⑦ 正しい計量のために、液容器のノズルに付着した液は、湿ったガーゼなどで拭き取る。[正しく計量するため]
⑧ 粉末と液の容器は、使用後すぐに密栓すること。特に粉末は湿気に触れないように注意すること。[吸湿すると使用できなくなるため]
⑨ 本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
⑩ 本材は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。
⑪ 本材については、試験による MR 安全性評価を実施していない。(自己認証による) **

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・直射日光、高温多湿を避けて、室温で保管する。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

【有効期限】

本材は、包装に記載の使用期限*までに使用する。

※ (例 EXP. 2025-02 は
使用期限 2025 年 2 月 を示す。)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社ジーシー
主たる設計元：株式会社ジーシー

発売元：株式会社ジーシー
住所：〒113-0033
東京都文京区本郷 3 丁目 2 番 14 号
電話番号：(お客様窓口) 0120-416480